



Area Design  
Promotion Headquarters

まち×デザイン=未来

# エリアデザインによる 足立区の挑戦

ADACHI CITY

エリアデザインとは、まちの特徴・魅力や求めるべき将来像などをエリアデザインとして、区内外に広く発信することで、足立区のイメージアップや、地域の活性化を図る新しいまちづくりの取り組みです。

「綾瀬・北綾瀬」「六町」「江北」「花畑」「千住」「西新井・梅島」「竹の塚」の7つのエリアにおいて、大規模な区有地等を活用し、民間活力によるまちの整備を積極的に進めてまいります。

## 鉄道高架化の工事が進行中 駅西口駅前広場や駅前道路など基盤整備に着手

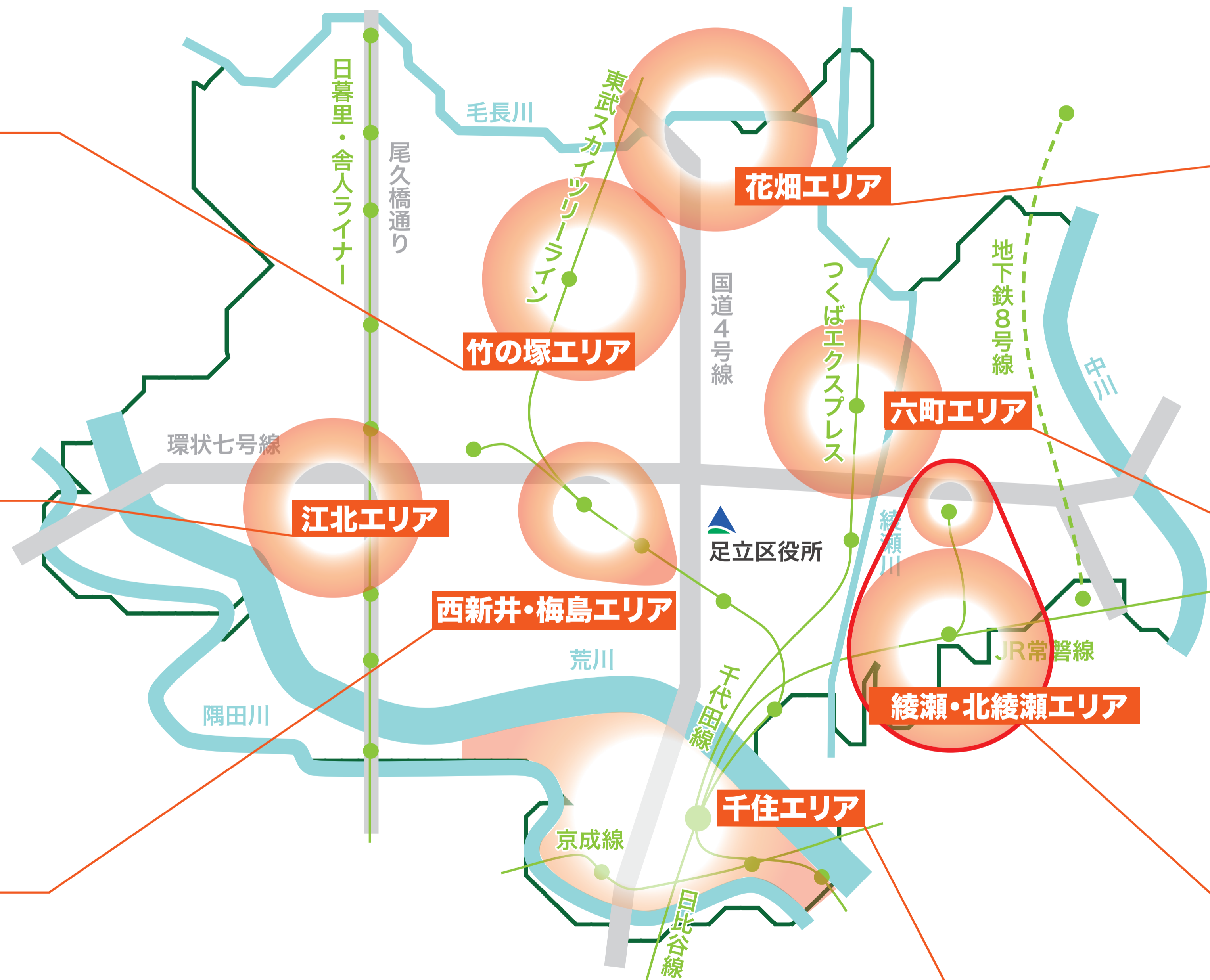
◎駅東口のUR都市機構住宅や周辺区有地などに足立区の北の玄関として相応しい民間事業者を誘導し、駅東西が一体となる回遊性の高いまちづくりを目指します。

## 区内初の大学病院誘致に着手 東京女子医大東医療センター移転の覚書を締結 エリア内に多くの大規模用地が創出

◎大学病院を核としながら、統合による小中学校跡地、都住建替による創出用地、江北給水場の上部利用などに、新たな魅力や活力を創出する施設を誘導し、区の新たな拠点となるまちづくりを展開します。

## 西新井駅西口の駅前広場整備に着手 駅東西を結ぶ連絡通路計画

◎駅や周辺施設の再整備の動向を注視しつつ、都営住宅跡地の有効活用、未整備の西新井公園計画の再構築、東武線をくぐる南北線構想の実現など、まちづくりの機運を高めます。



## 文教大学進出が決定。開設時期は2021年 大型ショッピングモールも開業(2014年) 河川、公園などの周辺環境の再整備も計画

◎東京オリンピック時に花畑団地が誕生、2020年のオリンピック・パラリンピックとともに花畑エリアが生まれ変わります。

## TX六町駅の駅前に3,600㎡の区有地を所有 隣接する駅前広場、公園と一体的活用可能

◎都心へのアクセスが便利なTXと周辺地域とをつなぐ新たな交通手段の充実や、まちに活力を与える民間施設を誘導し、区内外からの来街者の増加を図り、六町駅の知名度向上とまちの活性化を進めます。

## 駅前顔づくりを検討 こども家庭支援センター跡地構想の再構築

◎都心へのアクセス性が高い綾瀬駅周辺で急激な住宅開発が進むまちの現状を捉え、綾瀬小学校等周辺公共施設を含めた駅前のあるべき姿を構築し、まちの将来像の実現に向けたまちづくりを展開します。なお北綾瀬駅改良工事や周辺まちづくりの状況を踏まえ、北綾瀬ゾーンを追加しました。

## 西口駅前の再開発、5つの大学誘致とまちの魅力が向上 働く女性が住みたいまちランキングも上位

◎足立区のシンボルとして、さらなる大学連携を進めるとともに、エリア全体の賑わいの創出や魅力的資源の有効活用により、足立区のイメージアップに努めます。